



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

コード番号 4739 URL <http://www.ctc-g.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 奥田 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 矢板 邦彦

TEL 03-6203-5000

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	203,314	5.5	14,521	59.4	14,659	58.2	7,508	71.3
23年3月期第3四半期	192,792	△2.3	9,111	△9.7	9,264	△7.8	4,384	△19.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 7,682百万円 (71.6%) 23年3月期第3四半期 4,477百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	121.91	—
23年3月期第3四半期	68.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	231,333	152,930	65.9
23年3月期	238,168	155,867	65.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 152,451百万円 23年3月期 155,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
24年3月期	—	45.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	297,000	4.9	24,500	14.9	24,600	14.0	13,200	15.3	215.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	62,500,000 株	23年3月期	64,500,000 株
24年3月期3Q	1,702,553 株	23年3月期	2,142,792 株
24年3月期3Q	61,592,950 株	23年3月期3Q	63,814,793 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成23年4月27日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

※当社は、以下のとおり投資家向け電話会議を開催する予定です。この電話会議で利用する資料については、当社ホームページで掲載する予定です。

・平成24年2月1日(水)……………機関投資家・アナリスト向け電話会議

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政不安による景気の停滞、急激な円高進行等により景気の先行きに関しては不透明な状況が継続しているものの、生産は緩やかに持ち直し、設備投資も下げ止まりつつあるなど回復基調で推移する状況となりました。

情報サービス産業においては、景気の不透明感を背景とした企業のシステム投資に対する慎重な姿勢が継続する中、運用コストの削減に繋がるシステム統合などの投資に加え、事業継続計画(BCP)やアウトソーシングに対する投資が優先的に検討される傾向となりました。

このような状況下、当社グループにおきましては、平成23年度の重点施策の一つであるクラウドコンピューティング及びインフラビジネスの強化の一環として、クラウド型の分散ストレージやデータバックアップなどディザスタリカバリに対応したサービスや、スマートデバイスを用いた顧客業務支援ソリューション、プライベートクラウドを短期間かつ低コストで利用可能にするオールインワンソリューションをリリースするなど、さらにクラウドサービスの拡充に注力するとともに、クラウドビジネスや携帯情報端末の利用拡大に伴うインフラ構築ビジネスも推進いたしました。また、当社グループ初の海外独自拠点であるシンガポール支店を活用したグローバル展開を推し進めるとともに、秋田市においてスマートシティ情報統合管理基盤の構築を開始するなど中長期成長を実現するための施策も実施いたしました。

営業活動につきましては、通信分野ではスマートフォン普及によるネットワーク設備構築案件やトラフィック増加に対応した設備増強案件などを推進いたしました。金融分野ではカード会社向け共通基盤構築案件、製造分野では自動車メーカー向けのストレージ統合案件などに注力いたしました。また、流通分野ではコンビニエンスストア向け店舗会計システムなどの開発案件や、石油元売会社向けPOSシステム案件を推進いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、サービスビジネスは概ね前年と同水準となったものの、製品及び開発ビジネスが増加し、売上高は203,314百万円(前年同期比5.5%増)となりました。利益面では増収による効果に加え、プロジェクト管理の徹底による原価低減などを背景に、売上総利益率が25.8%から26.8%に上昇し、営業利益は14,521百万円(同59.4%増)、経常利益は14,659百万円(同58.2%増)、四半期純利益は7,508百万円(同71.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて6,834百万円減少し、231,333百万円となりました。これは、主にたな卸資産が8,064百万円、有価証券が2,998百万円、前払費用が2,896百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が14,322百万円、現金及び預金が5,248百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて3,898百万円減少し、78,402百万円となりました。これは、主に前受収益が3,190百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が5,433百万円、未払法人税等が5,187百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,936百万円減少し、152,930百万円となりました。これは、主に四半期純利益による増加が7,508百万円あったものの、自己株式の取得による減少が5,000百万円、配当金の支払による減少が5,541百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループにおきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が想定を上回る結果となったことに加え、今後の事業環境は引き続き堅調に推移すると想定されることから、本日(平成24年2月1日)「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表のとおり、通期の連結業績予想を変更しております。当該資料についても合わせてご参照ください。

なお、本日修正した通期の連結業績予想と、平成23年4月27日に公表した前回予想数値との差異は以下のとおりであります。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	280,000	21,500	21,500	12,000	195.46
今回修正予想 (B)	297,000	24,500	24,600	13,200	215.00
増減額 (B-A)	17,000	3,000	3,100	1,200	—
増減率 (%)	6.1	14.0	14.4	10.0	—
(ご参考) 前期実績 平成23年3月期	283,068	21,316	21,574	11,451	180.47

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,452	24,203
受取手形及び売掛金	60,321	45,998
有価証券	38,997	41,996
商品	9,447	13,444
仕掛品	5,318	9,752
保守用部材	7,278	6,911
前払費用	13,827	16,724
その他	18,972	18,865
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	183,608	177,892
固定資産		
有形固定資産	29,890	29,441
無形固定資産	8,621	7,993
投資その他の資産		
その他	16,117	16,056
貸倒引当金	△69	△50
投資その他の資産合計	16,047	16,006
固定資産合計	54,559	53,441
資産合計	238,168	231,333
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,282	18,848
未払法人税等	7,214	2,027
前受収益	15,826	19,017
賞与引当金	5,533	3,051
受注損失引当金	249	462
アフターコスト引当金	362	302
その他	18,146	19,348
流動負債合計	71,615	63,056
固定負債		
退職給付引当金	441	498
資産除去債務	1,170	1,242
その他	9,073	13,605
固定負債合計	10,685	15,346
負債合計	82,301	78,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,763	21,763
資本剰余金	33,076	33,076
利益剰余金	106,729	102,678
自己株式	△6,387	△5,370
株主資本合計	155,181	152,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	306	376
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	△62	△72
その他の包括利益累計額合計	239	303
少数株主持分	446	479
純資産合計	155,867	152,930
負債純資産合計	238,168	231,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	192,792	203,314
売上原価	143,136	148,786
売上総利益	49,655	54,527
販売費及び一般管理費	40,544	40,006
営業利益	9,111	14,521
営業外収益		
受取利息	54	43
受取配当金	44	51
持分法による投資利益	57	83
その他	221	202
営業外収益合計	377	380
営業外費用		
支払利息	143	156
投資事業組合運用損	65	33
その他	14	53
営業外費用合計	223	242
経常利益	9,264	14,659
特別利益		
投資有価証券売却益	296	66
特別利益合計	296	66
特別損失		
固定資産除却損	84	138
減損損失	14	100
投資有価証券売却損	—	9
投資有価証券評価損	372	30
会員権売却損	—	10
会員権評価損	13	26
損害賠償金	152	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	679	—
特別損失合計	1,317	314
税金等調整前四半期純利益	8,244	14,410
法人税、住民税及び事業税	2,726	4,518
法人税等調整額	1,032	2,274
法人税等合計	3,759	6,792
少数株主損益調整前四半期純利益	4,484	7,618
少数株主利益	100	109
四半期純利益	4,384	7,508

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,484	7,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	71
繰延ヘッジ損益	△25	3
為替換算調整勘定	8	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△3
その他の包括利益合計	△7	64
四半期包括利益	4,477	7,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,376	7,572
少数株主に係る四半期包括利益	100	109

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	21,763	33,076	106,729	△6,387	155,181
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当			△5,541		△5,541
四半期純利益			7,508		7,508
自己株式の取得				△5,000	△5,000
自己株式の消却(注)			△6,018	6,018	—
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	—	—	△4,051	1,017	△3,033
当第3四半期連結会計期間末残高	21,763	33,076	102,678	△5,370	152,147

(注) 平成23年8月8日付で自己株式 2,000,000株を消却しております。